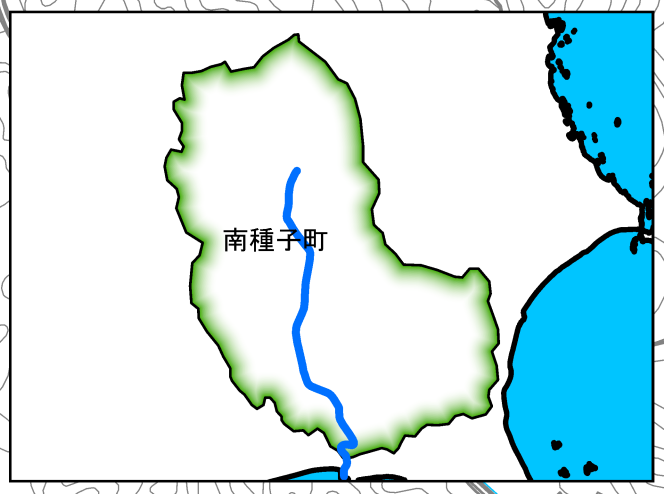
宮瀬川水系宮瀬川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



N

１．説明文

（１）この図は、宮瀬川の県管理区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨（想定最大規模降雨）による浸水が想定される区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（２）この洪水浸水想定区域図は、指定時点の宮瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、宮瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、宮瀬川以外の河川の氾濫、宮瀬川以外の河川堤防の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、浸水が想定される範囲以外においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

２．基本事項

（１）作成主体	鹿児島県
（２）指定年月日	令和7年5月20日
（３）告示番号	告示手続き完了後に記載
（４）指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項及び第2項目第3号
（５）対象河川	宮瀬川（実施区間：県管理区間）
（６）指定の前提となる降雨	宮瀬川流域の12時間の総雨量939mm
（７）関係市町村	南種子町

※測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R6JHs761

浸水深
- 0.5m未満
- 0.5m～3.0m未満
- 3.0～5.0m未満
- 5.0～10.0m未満
- 10.0～20.0m未満
- 河川等範囲
- 浸水想定区域図の検討対象となる河川

0　0.5　1 km